

ス 慈 川

矢祭町立矢祭中学校

学校だより No.16

<教育目標>

(徳)豊かな心を持ち 共に伸びる生徒
(知)すすんで考え 学び方を身につける生徒
(体)心身共に健康で たくましく生きる生徒

<スローガン>

◇ 友垣の花を咲かせる学校
◇ 羽ばたく力を育む学校

<発行日>

平成25年3月22日(金)

<発行責任者>

校長 阿久津 光俊

(TEL) 46-2034

1年間ありがとうございました

3月13日(水)の卒業式は、一人一人の卒業生が主役となり、保護者の皆さん、在校生、教職員が一体となって、規律ある厳粛な雰囲気の中にも、本校ならではの感動・感激あふれる式となりました。卒業生には、それぞれの進路先で、新たな夢や目標に向かって、チャレンジし続けてほしいと願っています。

また、本日は、1・2年生全員に修了証書を授与しました。晴れて進級となります。

保護者の皆様のご支援ご協力を得ながら、1年間の教育活動を無事修了できましたこと、心から感謝申し上げます。

本当に、ありがとうございました。

新たなスタートを切る！

3月19日(火)の朝の時間を利用し、1・2年生に対して、校長から以下の内容で話しをしました。進級に先立って、「とびっきりの笑顔」あふれる学校づくりを一層進めていくために行いました。

◎ 全員が、当たり前前にできるようにする

1. 「身だしなみ」をきちんと整える。
 - ・だらしない服装をしない！
 - ・腰パンはしない！
2. 元気よくあいさつする。
3. 大きな声で返事をする。
4. そうじをしっかり行う。

これまで、できていた部分と、欠けていた部分がありますが、みんなでもっともっと意識して取り組んでいこうと話しました。

以上のことは、誰もが心がけ次第でできることであり、生徒一人一人が光り輝く学校になるための土台になることだと確信しています。

(右ページに続く)

◎ 一人一人が、自分を高めるためのチャレンジをする。

1. さらに真剣な態度で、集中して授業に取り組む。→ 学力の向上(進路の実現)
2. 部活動に一生懸命取り組む。
 - 自分をみがき、きたえる
3. 生徒会活動(専門委員会)を活発にする。
 - 自分たちの力で、学校生活をよりよくする

上記のことは、生徒一人一人の個性や適性、所属などによって違いもありますが、ぜひしっかりと取り組ませたいと考えています。

卒業式の式辞の中で、本田宗一郎氏の「チャレンジして失敗することを恐れるよりも、何もしないことを恐れる」という名言を紹介し、夢や希望の実現に向かってチャレンジし続けてほしいと話しています。1・2年生にも、「晴れやかな15の春」を感動的に迎えるため、積極果敢なチャレンジを呼びかけていきます。

欲を言えば、もっともっと生徒の心に訴えたいことはありますが、消化不良を起こさないように配慮し、7点にしばって語りかけました。

平成25年度からの主な変更点

◆平成25年度からの主な変更点

- ① 始業時刻は、8:10(5分早くなる)
- ② 通常時程での給食開始時刻は、12:25(15分早くなる)
- ③ 部活動終了時刻
 - 前期(4~9月) 18:30
 - 後期(10~3月) 18:00

平成25年度も、

「とびっきりの笑顔」あふれる学校
「当たり前が当たり前」できる学校
「知・徳・体バランスのとれた」生徒の育成を目指して“チーム矢祭”でがんばります！